

# Handsome

発行人：鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 中田耕治 編集責任者 畠山広幸 制作・編集 33期広報委員会 印刷所 東京印刷快

## 平成20年度 第34期新役員決定！

### 理 事

岩垣 樹会員  
H15.11 (H15年度) 入会

松田幸紀会員  
H16.12 (H16年度) 入会

森田 篤会員  
H17.08 (H17年度) 入会

茅野康洋会員  
H08.07 (H8年度) 入会



茅野真一会員  
H16.10 (H16年度) 入会

川端今日子会員  
H17.02 (H16年度) 入会

松本誠二会員  
H16.08 (H16年度) 入会

### 監 事



畠山広幸会員  
H11.06 (H10年度) 入会

門脇幸一会員  
H12.08 (H12年度) 入会

中島太郎会員  
H03.07 (H3年度) 入会

### 会計担当理事



佐々木雅彦会員  
H16.10 (H16年度) 入会

### 県出向理事

松原 毅会員  
H13.09 (H13年度) 入会

竹中和孝会員  
H07.01 (H6年度) 入会



手島武司会員  
H13.03 (H12年度) 入会

### 県出向監事



増井幸一会員  
H10.05 (H9年度) 入会

### 専務理事



中村臣成会員  
H15.07 (H15年度) 入会

# 5月例会報告

とき：平成20年5月17日(土)  
ところ：ふれあいの里

ACTION THE FOOD!! 『食』で地域活性化へと題して地域ビジョン委員会主催による5月例会が開催されました。

冒頭に中田会長より、「33期も残すところあと2ヶ月まだまだパワーアップしながら伝えたい事、やりたい事がある」と挨拶がありました。また、4/23(水)に行われた県青中経営研修会は非常に良い研修会であり、その中でチームワークの必要性、大切さを学ばれたと話がありました。

挨拶に続いて2名の新入会員(廣谷栄一会員・松尾友雄会員)のバッジ授与が行われ、緊張の中2名のあいさつがありました。

委員長タイムでは、会員力委員会 山本委員長が労災保険について話をされ、労災保険を使用しているのか、いけないのか、どのようにしたらいいのかを解り易く説明して頂き、話の最後には「どんどん使用して下さい」とありました。

トライアスロンタイムでは、須山マラソン部長より、「中央会のみなさんと一つの物を創り上げることが素晴らしく充実感を感じ魅力的だと思います。7/20(日)に向けてみなさんと一緒に創り上げて成功させたいと思いますのでご協力をお願いします」と話がありました。

続いて、北口副会長の議長のもと、次年度会則の変更及び次年度役員選任について臨時総会が行われました。次年度会則変更では新しい役職の設置、専務理事1名・会計担当理事1名について賛成多数と認め可決され、平成20年7月1日より施行されます。次年度役員選任について、専務理事1名・理事7名・会計担当理事1名・幹事3名・県出向役員3名・県出向幹事1名について賛成多数と認め可決されました。



地域ビジョン委員会の松原委員長より例会趣旨説明の後、米子市のイメージキャラクター『ヨネギーズ』が登場、J A鳥取西部の方より白ねぎの歴史から生産と今後の取組みについて話がありました。イメージキャラクターのネギ太とネギ子が

持っているポシェットは、淀江町合併をモチーフにした“どんぐり”を使っていると説明がありました。



続いて、日生カキオコ合唱団(岡山県備前市日生町)より、聞きながら手話が覚えらるるカキオコのアピールソングが披露され、普

段手話をする機会がないので会員の皆さんも教えてもらいながら一緒に手話の勉強(歌に出てくる歌詞の一部)をしました。続いて講演が始まり、日生カキオコ研究会 会長 江端恭臣氏より、カキオコとの出会いからこれまでの経過について話がありました。カキオコとは、カキ(海のミルク)がふんだんに入ったお好み焼きのことを言い、日生町にはカキオコの店が現在10店舗あり、今現在では、行列が出来るほどの人気となり地域活性化に繋がっているようです。また、カキがシーズンオフの時には、他の食材などを活かしていく計画もあり、一年通して地域活性化出来るように活動をしておられます。主に活動しているメンバーはボランティアの方たちであり、「いいかげんそうでまじめ、できることしかやらない。すなわち、ノーリスク型」が「カキオコ精神」と語られました。

江端会長に米子の地域グルメを考えて頂き、米子をイメージした“ネギチャーハン”ソング(手話有り)を、再び登場したカキオコ合唱団と会員のみなさんと歌いました。合計5曲を歌われたカキオコ合唱団の皆さんは、退場の際には会場から大きな拍手を受けておられました。

江端会長、JA鳥取西部 森脇課長、コーディネーター 多賀会員の三者会談では、多賀会員の絶妙な司会進行のもと、お互いの地域活性化について力が入った議論が行われました。

最後に北口副会長より謝辞があり5月例会は閉会しました。

記事：松尾

## 委員会活動 環境問題委員会

### リーフレット発行まで

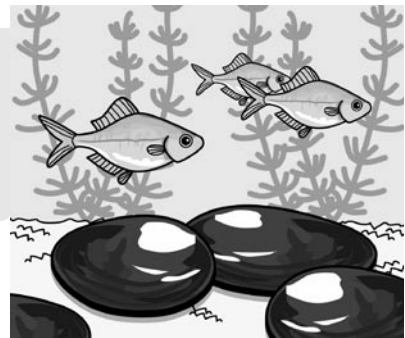
平成20年3月21日(金)の臨時委員会で環境問題委員会が学んできたことをより多くの小学生に伝えたい方が良いと委員会メンバー全員の想いから、リーフレット(小冊子)を創り小学生に配布することになりました。企画・編集・取材と各役割に分かれて製作に執りかかることになり私は広報の経験がなく流れが全く解りませんでした。経験者の桑本会員をリーダーとし他の広報経験者を軸に進めていくことになりとても心強くおもいました。(表情には出さなかったのですが・・・)

まず始めに企画班で会議を行い企画内容を検討し取材依頼を決定しました。私には初めてのことでばかりで色々聞きながらでしたが、とても勉強になりました。しかし予期

しない事が起こりました。GW明けにレイアウトまで出来たものをもって許可をいただきに訪問したところ、なんと内容が小学生には難しすぎるとの指摘があり目が点になりました。『自分たちなりに情報収集し相談したつもりだったのに、ここにきて!6月の発刊まで時間が!』など色々なことが頭の中で巡りました。小学生の目線にたち考えていたつもりでいたのですが、大人目線だったことに気づき反省をし教科書を今一度見直し、取り掛かることになりました。委員会メンバーの全員もなんとかしようと団結して取組んでいます。現在まだ完成していません。しかし、『この6月ハンサムが発行するころには必ず完成しているはず!』とおもいつつ完成に向けメンバーと共に最後まで活動をしていきます。わたし

は今年1年、委員会メンバーに恵まれました。環境問題委員会のみんな、ありがとうございます。そして、最後までがんばろう!

委員長：小椋崇永



## 平成19年度新入会員オリエンテーション

とき：5月20日(水)  
ところ：米子ニューアーバンホテル



平成19年度新入会員オリエンテーションが新入会員13名を迎え開催された。

冒頭中田会長より、自分の中央会を作っていくきっかけをこのオリエンテーションでつかんでほしいと激励された。

山本委員長による趣旨説明の後、中央会の心得として、釜田直前県会長より、知らないことこそ自ら進んで調べればチャンスを得ることが出来、そしてその良き相談者を作るのがこの中央会であると述べられた。続く手島委員長より休会・退会届についての説明の後、「儲け」という言葉をキーワードに経済人として示唆に富むお話を述べられた。

次に広報委員会の石川委員長よりホームページの活用について、

またボランティアよりトライアスロンについて松江部長の説明と心構えをお話いただいた。

そしてOB会員講話として、村岡OBと奥森OBに特別にお越しいただき、中央会の魅力についてご講話いただいた。まず村岡OBは、「多くの異業種が集まる会だからこそ、人と接する中から自分にはない発想や刺激をもらい仕事に活かしている」と、ご自身の経験談を交えお話いただいた。

続く奥森OBは、「一番大切なことは人脈であり、人は必ず変わっていくなければならない」と語られた上で、「中央会の魅力とは自分自身の成長のために各会員の方々と対等に話をする事ができる場であり、夢を語れる場である。まずは人とのつながりを大事にして自分の将来のためがんばってほしい」と述べられた。

その後の懇親会も含め非常に有意義なオリエンテーションであった。

記事：生田



# Creative&Action

## 「Creative&Action」について

朝原直也会員

中央会に入会してようやく1年が経とうとしています  
が、今感じていることを書いてみたいとおもいます。

元来めんどくさがりで要領ばかりよく、人見知りで人付き合いもあまり得意ではなく、積極性に欠け、友達も少ない私(どんだけ?)ですが、年とともにそれが顕著になってきているようでよく知人に注意されたりしていました。またマイナス思考な面もあり不景気な時代のせいにして、「人生つまらんなあ」「おもしろくないなあ」とか考えていました。

そんなとき中央会の話聞き、これも何かの縁だ、自分を変えるいいチャンスじゃないかとおもいつつも、少しめんどくさいかなとおもいながらも、やってみなけりや始まらんと入会を決意しました。

入会してみると多少前後はあるがほぼ同年代の方達が、これもまた多少そうでない方もおられるが、ほぼ元気だというのに驚かされました。やはり企業の幹部達の集まりである。夢がある！頭ではわかっているつもりでも、実際目の当たりにすると迫力が違う。自分の不甲斐なさがわかってしまうのである。やはり内に籠もっていてもくなくない。自分で自分の都合のいいように解釈し妥協していたのである。それに気付いただけでもめっけもんでした。

当然新入会員ですので、あれこれしないといけませんが、それが逆にめんどくさがりの私でもしないとダメなんだとおもわせてくれたり、またきちんと出席していれば、たくさん異業種の方と知り合いになれ、付き合いの幅が広がったりと、いい方向に変わってきています。その分時間や金銭的な面で負担が大きくなっていますが、自分に対する投資と見れば安いもんです(本当は薄給にはづらいが…)。

いきなりはなかなか変われませんが、意識が少しずつでも変わっていけば人間変わるものだとおもいます。まだまだ、これからですが中央会で活動(Creative&Action)することでいろいろな方達と接し成長していけたらとおもいます。

# OB訪問

—ご入会のきっかけは?—

OBの萬田寿夫さんと浜田一哉さんに誘われたんだ。誘われた際に萬田さん浜田さんから、青年中央会には基本的にボランティアはないからと言われたのが印象的だったよ(笑)。



31期卒会  
濱 勇二郎OB

—入会された当時の会員と現在の会員との違いはありますか?—

当時の方が勢いがあつたとおもうよ。それに色(個性)があつたとおもう。

自分が入会してまずおもったのは、世の中は広いなと。一経営者として、中央会の多種多様な業種の規模の大きさ・深さを目の当たりにし、自分の専門である板金業をもっと世の中に広めて板金業界全体を更に発展させていきたいと改めておもったね。

—一番思い出に残っていることは何ですか?—

委員会活動だね。中海圏域の街づくりを主題にしたんだ。まだ、一般的に鳥取県・島根県といった「県」の枠に皆が囚われていた時代に、県の枠を超えた「中海圏」に着眼して研究したんだ。行政・民間を飛び越えて、中海圏70万人を一つの州と考えれば世界にだって対抗できるパワフルな街づくりがきっと出来る筈だとおもってね。俺達が住んでいるこの地域は本当はすごい力を持っているんだよ。

—現役会員へのメッセージをお願いします。—

「Are You Fighting?」

俺も頑張ってるから、お前も頑張れよってことだよ。

—最後にストレス発散法を教えてください。—

やっぱり車だね。スカイラインを運転していると発散するねえ。勿論、昔程は飛ばさなくなったなあ。それでも、今は何キロのスピードで飛ばしてるかはちょっとここでは言えないけどね(笑)。

あと、どんなに苦しくても悩みがあっても必ず寝るようにしてる。一見簡単な事だけど意外と難しい事なんだよ。どんな事があっても寝る訓練はするように。「寝れたら勝ち」だからね。

濱OBには、お忙しいなか快く取材を受けていただきました。熱く・パワフルな漢・・・そんな格好いい方でした。益々のご活躍を期待しております。  
記事:廣谷

## 中央会アーカイブス

今回のアーカイブスは、歴代マラソン部の猛者達の伝説を紹介しよう。

トライアスロン当日のマラソン部の集合は午前5時と早い。スタート前の準備や打ち合わせのためである。この集合時間に遅れた者が次年度マラソン部長を引き継ぐ、という「慣わし」があつたと聞く。集合時間に遅れまいと、部員の多くは朝まで朝日町で飲み明かし、そのまま大会当日を迎えるという悪しき習慣があつた。数年前から「どうせ朝まで飲むなら、大会本部横の「ウェルネス・イン ほうき路」で宿泊を兼ねて前日ミーティングをしよう」という声が多くなった。前日ミーティング(通称「前夜祭」)は年々盛大さを増し、いつしかボラ部や通信部等の関係者も参加するようになり、あろうことかコンパニオンまで招待する年もあつた。この予算のやり繰りが会計担当の腕の見せ所であつたかどうかは定かではない。

ある年にも事件は起つた。前夜祭も宴たけなわ、別の店に移動する際、S建販・M浦OBが道路の側溝に転落し、救急車で運ばれることになった。酩酊状態で労災病院に担ぎ込まれたM浦OBは、「@×¥△\*★」と日本語にならない言葉を発し、しまいには担当医師から「家族を呼んで来なさい」と言われる始末に。M井会員(現副会長)がM浦OBの奥さんに電話をかけ、携帯電話をM浦OBに渡した瞬間、OBの血の気が一気に引くのを見逃さなかったという。

その事件とほぼ同じ頃、K創板金・HOBは「吉野家」に向かってトラックを走らせていた。午前3時にトライアスロンTシャツを着た男達が、トラックの荷台からぞろぞろと店内に入り込むのだから、店員の不審な視線を感じずにはいられない。何でもHOBはこの日が吉野家デビューだったという。その味に感動したHOBは、ウェルネス・インに帰るやいなや仮眠中のマラソン部員を全員たたき起こし、「おめえ吉野屋に行ったことがあるかや? わしゃ今日は一生で一番感動した」と大声でわめき、消灯してあつた電気もすべて点けての大騒ぎであつた。その騒ぎの中、自身の嘔吐物の海に浸って一人で寝ていたのが、現在のウェルネス・イン支配人のT田会員であつたことも補足しておこう。彼の職場での処遇にその後変化があつたかどうかは私にはわからない…。ただし、大会前夜にいかなる事件が起ころうとも、トライアスロン当日の職務は無事に果たされていたことを、彼らの名誉のために付け加えておく。

田中康裕会員

## 中央会の思い出

山口英俊会員



私が入会したその年(平成15年)、新入会員による「ウォーターボーイズ」が結成された。Tコーチ(現OB)の熱血指導のもとで何度も練習を重ね、OB交流会のアトラクションとして披露させていただいた。メンバー全員が競泳用の海パン姿になり、40歳の青年らしい肉体美(?)を晒し、恥も何ももう怖いものなしである。当時の私は30周年実行委員だったので、新入会員の中で最も重たかったにも関わらず、組み体操の三重塔では頂点から周年事業のPRをさせてもらった。

以来、新入会員同士が「裸のつながり」を実感できたことは言うまでもない。

## こだわりの逸品



こだわりの逸品といわれても思いつくものがなく、かなり考えてこんでしまいましたが、悩んだ末にこれを紹介することにしました。タイトルに反して別にこだわりも無く、まして自分の所有物でもないのですが、まあうちの家庭で愛用しているものです。で、この写真の機械なのですが「オートサンバルサー」という商品で、何に使うかという肩こりなどの治療に使う健康器具です。おそらく写真を見ただけではどうやって使うのか見当がつかないのではないのでしょうか？実はこれは体のこっている部分、ツポに付属の棒状の部品をあてがい、そこから微量の電流を流してこりをほぐすという機械なのです。しかも、体のこっている部分にあてないと作動しません。自分もたまに肩こりのひどいときに使うのですが、結構効きますよ。ちなみにこの機械、一般の家電屋さんなどでは売ってないと思われそうですが、うちの会社で取り扱っていますので、もしも興味のある方がおられたら気軽にご連絡下さい。

濱田 修会員

## 5月度委員会報告

## 会員力委員会

平成20年5月8日(木)於:まつだ家米子本店 出席者/13名  
議題/・4月担当例会反省  
・会員拡大について  
・新入会員オリエンテーションについて

## 地域ビジョン委員会

平成20年5月14日(水)於:米子市福祉保険総合センター 出席者/13名  
議題/・5月担当例会について  
・担当例会リハーサル

## 環境問題委員会

平成20年5月12日(月)於:レストランぶどうの木 出席者/12名  
議題/・環境問題委員会「リーフレット」の作成について  
成実小学校ピオトープの見学について

## ビジネス委員会

平成20年5月8日(木)於:米子ニューアーバンホテル 出席者/11名  
議題/・外部講師講演 講師:坂根微生物研究所 代表取締役 坂根誠一氏  
講演「バイオビジネス」  
・安来商工会議所交流会について

## 魅力アクション委員会

平成20年5月12日(月)於:米子ニューアーバンホテル 出席者/6名  
議題/・講師:有限会社米子テクニカル 代表取締役 長谷川俊氏  
株式会社エムティエヌ 代表取締役 友成久美氏  
講演「塩素、硝酸態窒素と農薬の怖さと水について」

## 政治行政委員会

平成20年5月7日(水)於:ウェルネス・インほうき路 出席者/10名  
議題/・4月の高校生意見交換報告について  
・5月及び6月の委員会活動打合せ

## 広報委員会

平成20年5月14日(水)於:米子中央食品卸団地 出席者/14名  
議題/・ハンサムについて 紙面割付、各担当分担  
・HPについて  
・委員会報告書・卒会寄稿文集について  
・6月担当例会について  
・ビデオ撮影講座 講師:本池俊介会員

## 総務委員会

平成20年5月14日(水)於:榊インサイト 出席者/10名  
議題/・HPへのデータアップロードについて  
・OB交流ゴルフコンペについて

(広報)

まつ お とち お  
**松尾友雄** A型 主任

日成工業株式会社  
機械器具等設置業  
〒689-3553 西伯郡日吉津村日吉津71  
TEL 27-2721 FAX 27-0333  
(KT) 090-8999-0363  
(EM) nissei\_matuo@yahoo.co.jp  
S45.7.13生

〔コメント〕この度、鳥取県西部中小企業青年中央会に入会しました、松尾友雄です。色々な分野でご活躍されているみなさんとお付き合いさせていただきながら自己研鑽をしたいと思います。そして新しい自分を発見出来ればとおもいます。

中央会の活動に積極的に参加して名前と顔を覚えて頂けるようにしたいとおもっておりますので、宜しくお願いします。

ひろ なに えい いち  
**廣谷栄一** A型 所長

司法書士 廣谷栄一事務所  
司法書士業  
〒683-0065 米子市万能町191 田後ビル1F  
TEL 21-1501 FAX 21-1802  
(KT) 090-1356-5499  
(EM) valley\_clan@sanmedia.or.jp  
S48.1.11生

〔コメント〕はじめまして。私は本年5月2日に開業した司法書士事務所の所長をしています。未熟ですが、誠実で信頼される質の高い業務を提供していきたいと考えております。中央会は、人脈が広がると共に一生の仲間と出会う場であると、推薦していただいた福田一哉前会長及び牧田継夫会員より聞き及んでおります。会の活動等を通し、皆さんから一生の仲間であるとおもっていただけるよう頑張っておりますので、宜しくお願いいたします。

## お知らせ

## 【住所変更】

蓼本満梨子会員

企業名:株式会社 アド・ワーク  
住 所:〒683-0853 米子市両三柳255-8  
TEL: 38-2826 FAX: 37-2827

## 6月役員会報告

6月定例役員会が平成20年6月2日(月)、米子食品会館にて開催されました。当日の主な議題は以下の通りです。

- ・5月例会の反省・報告の件
- ・6月例会開催の件
- ・その他

※なお、詳細については各委員長までご参照ください。

## 6月例会案内

と き:平成20年6月16日(月) 19:00~ 開会  
と ころ:米子コンベンションセンタービッグシップ(小ホール)  
内 容:33期委員会報告・34期年度方針発表・34期理事抱負  
担 当:広報委員会

## 編集後記

振り返れば、新年度会員手帳作成に始まった33期広報委員会も早や1年。ずいぶん朝日町のお店にも詳しくなりました(?)。しかしこれからが大詰め、33期のラストを飾る担当例会をはじめ、委員会報告書・卒会寄稿文などの編集作業が待っています。ひとつひとつしっかりやりあげること、そして何より最後の仕上げが楽しみです。

広報委員会